

2025 年度入試【数学】出題意図

数学の各分野の概念や公式を幅広く理解しているか基礎から応用にわたり確認する。
出題構成として、解答のみ答える問題、導出過程を含めて解答する問題がある。

〔大問 1〕 数と式、二次関数、確率

数式、不等式の基本的な概念の理解と計算力を確認する。

二次関数の求め方を確認する。

確率の基本的な概念の理解と計算力を確認する。

〔大問 2〕 空間ベクトル

ベクトルの内積、内分点およびベクトルの大きさ、ベクトルを用いた領域および三角形の面積、空間ベクトルを用いた垂線の足と空間内の直線間最短距離の求め方と計算力を確認する。

〔大問 3〕 三角関数、微分・積分

不定積分（置換積分など）、曲線の長さの微分（三角関数の性質、置換積分など）、関数の増減（極値・極限）、関数で囲まれた面積とグラフの y 軸周りの回転体の体積の求め方と計算力を確認する。

〔大問 4〕 三角関数、複素数、数列、極限

複素数、三角関数の計算、複素数平面上での図形、複素数を含む数列と複素数を含む数列の和と極限の求め方と計算力を確認する。